

機能性色素セグメント

<https://www.hodogaya.co.jp/products/segment01/>


3つの強み

「有機合成技術」「精製技術」を絶えずミガキ、未来の豊かな暮らしを支える新たな事業領域へ果敢に挑戦する力

- 有機EL材料のトータルサプライヤーとしての技術を次世代医薬向けバイオ材料にも展開
- メタルフリー化により環境にも対応した、世界シェアでトップクラスのアルミ着色用染料
- 食の安全を支える天然色素と世界オンリーワンのカラートリートメント染料

事業内容

● 有機EL材料

スマートフォンのディスプレイ需要は拡大中であり、今後はタブレットやノートPC、モニター等のITデバイス分野への展開も期待されております。また、有機EL材料の応用技術として独自開発したバイオ材料は、これまでの「診断キット材料向けオリゴ核酸製品」に加えて、次世代医薬品である「核酸医薬原料向けオリゴ核酸製品」へも展開しております。

● イメージング材料

複写機やプリンターの機能発揮には欠かせない重要な材料であり、OA環境の高精度化に貢献しております。

● 色素材料

独自の技術による染料製品が、高品質品として国内外から高い評価を得ております（アルミ着色用、文具用、カラートリートメント用、カラーフィルター用等）。

● 天然色素

食品に色を添え、食欲を増進させる等重要な役目を担っており、保土谷化学はそのパイオニアとして、食品の演出に貢献しております。また、家電等の着色にも使用されており、環境に配慮した用途を拡大しております。

メタルフリーアルミ着色用染料

アルミニウムは軽量で強度に優れ、リサイクルもしやすく、アルミ着色用染料の需要も拡大しております。保土谷化学では、長年の有機合成技術を活かし、環境と人に優しい染料として、重金属を用いずに優れた耐光性・染色性を持つ「メタルフリーアルミ着色用染料」を製造・販売しております。環境に配慮し、耐光性・染色性が高く、多彩な色表現を可能とするアルミ着色用染料のニーズに応えていきます。



中期経営計画での基本戦略と取り組み

前中期経営計画では、有機EL材料事業のスマートフォンを中心としたディスプレイ分野での需要が堅調に推移したことや、色素材料事業のアルミ着色用染料の需要好調に伴う販売拡大により、本セグメントの売上高は伸びました。

中期経営計画においても、本セグメントは当社グループの成長を牽引する重要な役割を担っております。

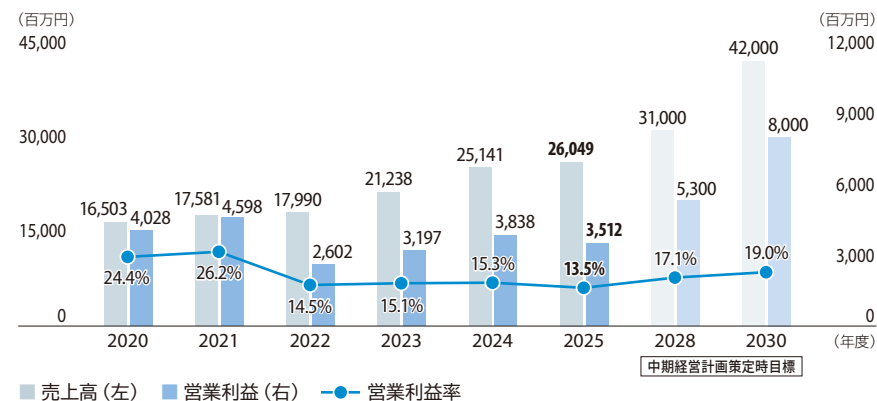
今後の戦略として、有機EL材料事業では、スマートフォン市場におけるパネル需要の再拡大や、タブレット・ノートPCなどへの有機EL採用率の上昇を確実に捉えた販売拡大を推進してまいります。

色素材料事業では、アルミ着色用染料の設備投資などによる供給体制強化と開発加速を中心とした成長戦略を推進してまいります。

また、これまで蓄積してきたオリゴ核酸合成技術や有機EL材料で培った精製技術などを応用し、核酸医薬CDMO事業および半導体材料事業の新領域へも展開してまいります。

国内外での設備投資により、既存事業の深化と新規事業の創出の両輪でグループ全体の成長ドライバーとしての役割をより確固たるものにしてまいります。

売上高・営業利益・営業利益率



関連するグループ会社: **SFC CO., LTD.**
事業内容: 有機EL材料、電子材料およびバイオ材料等の製造・販売

所在地: 89, Gwahaksaneop 5-ro, Ochang-eup, Cheongwon-gu
Cheongju-si, Chungcheongbuk-do, Korea 28122
ホームページ: <https://sfc-dye.com/>